

拝啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、当協会の諸活動にご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当協会では「人と企業の国際化」の推進をミッションとし、英語によるコミュニケーション能力の向上とグローバル人材育成を支援するため、TOEIC® Programをはじめさまざまな活動を行っています。

この度、以下のとおりTOEIC®セミナーを開催する運びとなりましたので、ご案内申し上げます。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

敬具

[福岡] 2019年度TOEIC®セミナーのご案内

福岡
開催

参加費
無料

学生の将来を後押しする大学の取り組み ～社会のニーズから考えるTOEIC® Programの活用～

主催：一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会 後援：米国大使館、福岡商工会議所

日時 **2019年8月23日(金)**

14:00～17:00[開場13:30]

※セミナー終了後に懇親会を予定しています。
(18:00終了予定)

会場 **ACU博多**

〒812-0012 福岡県福岡市博多区博多駅中央街7-21
紙与博多中央ビル6F

アクセス

対象

大学、短大、高等学校の教職員の皆さま

申込方法

2019年8月8日(木) 17:00までに
IIBC公式サイトよりお申し込みください。

https://iibc.me/tsemi_190823



※申込者多数の場合は抽選とさせていただきます。
あらかじめご了承ください。
※抽選結果は8月15日(木)頃にメールにてご連絡いたします。

お問い合わせ先

2019年度TOEIC®セミナー運営事務局(担当：齋藤)

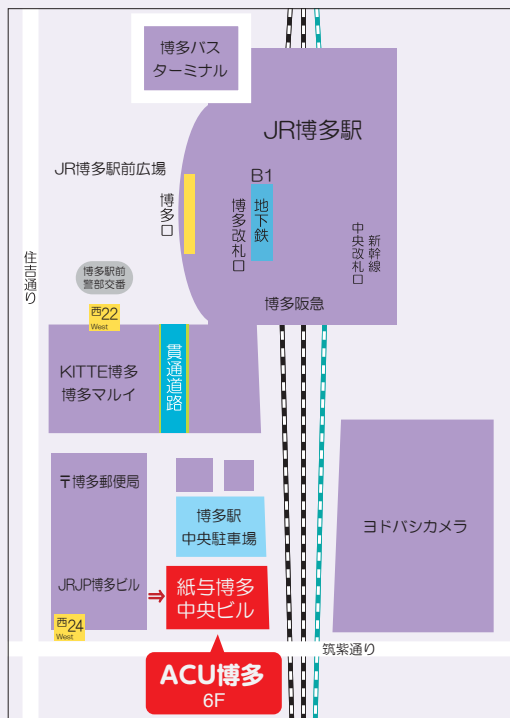
<https://fofa.jp/iibc/a.p/103/>

Tel. 03-5840-3495

【電話受付時間】10:00～17:00(土・日・祝日を除く)



JR博多駅 KITTE博多貫通通路より3分



TOEIC® Programは、TOEIC® Listening & Reading Test (以下、TOEIC® L&R)、TOEIC® Speaking & Writing Tests (以下、TOEIC® S&W)、TOEIC Bridge® Testsの総称です。

●個人情報の取り扱いについて 1.個人情報の利用目的：一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会(以下IIBC)は、TOEIC®セミナー(以下本セミナー)にお申し込みいただいた方の個人情報を本セミナーの実施・運営、事後の関連資料送付およびIPテスト・イベントに関する各種ご案内のDM発送、前述の目的達成のための電話・メール・郵便による連絡のために利用いたします。また本セミナー終了後の報告書の作成及び広告媒体・IIBC公式サイトへの掲載のため、当日の様子を会場の後方から撮影いたしますのでご了承ください。2.個人情報の委託・第三者提供：IIBCは、取得した個人情報を上記目的のため、個人情報の取り扱いに関する契約を締結した上で預託いたします。その他法令で定める場合を除いては第三者に提供・開示いたしません。3.個人情報に関するお問い合わせ：利用目的の通知、開示、訂正、追加、削除、利用の停止、消去または第三者への提供の停止を希望される場合は、セミナー担当までご連絡ください。

個人情報保護管理者 一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会 IP事業本部長

Program

13:30	開場
14:00	開会挨拶 IIBCからのご案内
14:20	<p>基調講演 立命館アジア太平洋大学 (APU)</p> <p>世界で活躍するグローバル人材に必要な資質とは</p> <p>学長 出口 治明 氏</p> <p>APUは、基本理念である「自由・平和・ヒューマニティ」、「国際相互理解」、「アジア太平洋の未来創造」を体現し、国際社会に貢献する人材を育てている。世界中から集まった学生が、約半数の外国籍教員の多文化共生キャンパスで学び、世界中で、それぞれの立場から世界を変えようとしている。本セミナーでは、日本人が世界で活躍するために必要な資質、英語力について、APUでの経験をもとに講演する。</p>
15:10	<p>事例発表① 福岡女学院大学</p> <p>教室談話の質的転換が英語コミュニケーション力を育てる —インタラクティブな授業を目指して—</p> <p>副学長、国際キャリア学部国際英語学科教授 細川 博文 氏</p> <p>本学は16年にわたりTOEIC® Programを活用して在学生の習熟度を測定してきた。教職履修者にはスコアシート（公式認定証）を使った個別指導も行っている。本講演では授業改善の情報リソースとしてTOEIC® Programを活用することを提案する。具体的には、TOEIC® L&R公式問題集の分析から得た知見を基に、コミュニケーション力を高める要素を意識的に教室談話に取り入れることで授業の質的転換を図る試みを紹介する。</p> <p>TOEIC® L&R TOEIC Bridge® Test</p>
15:55	休憩
16:15	<p>事例発表② 北九州市立大学</p> <p>北九州市立大学におけるグローバル人材の育成に向けた取組み —北方キャンパスにおける新グローバルプログラムの展開と 国際環境工学部におけるTOEIC® 目標達成までの道のり—</p> <p>副学長、国際教育交流センター長 二宮 正人 氏 基盤教育センター教授（国際環境工学部担当） 柏木 哲也 氏 基盤教育センター准教授（国際環境工学部担当） 岡本 清美 氏</p> <p>海外志向の学生に対する教育に加え、インバウンドにシフトする国内社会で生き抜くための教育もまた必要である。まず、必要とされるコミュニケーション能力を想定し、北方キャンパスで導入した新規のプログラムを紹介。また国際環境工学部では、第2期中期計画における「教育実績の可視化」に基づいて、「2年次修了時にTOEIC® L&R 470点相当以上の到達者割合50%以上を目標とする」ことが定められ、この達成に向けた取り組みを報告する。</p> <p>TOEIC® L&R</p>
17:00	閉会
17:10	懇親会 ※同会場でおこないます。終了は18:00を予定しております。

※各事例発表が終了した後に、質疑応答の時間を設ける予定です。
※プログラムは変更になる可能性があります。